

付録 6: 中間支援機能チェックリスト(暫定版)

			<ul style="list-style-type: none"> ● 簡単・明瞭な論点の提示 ● 解釈の追加 <p>【組織資源にかかる問題解決】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カネ:助成金情報の提供 ● モノ:必要なモノに関する提案 ● ヒト:地方事務所の力をかりることの提案 ● ヒト:地域の今後ステークホルダーになり得る人を紹介 ● 情報:関連情報(ex. 全国の事例)を紹介 ● 情報:他地域の参考になりそうな制度、システム紹介 <p>【プログラムにかかる問題解決】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中長期の解決策の提示 ● ステークホルダーに対するコーチング ● 代替案の提示 ● ステークホルダーのニーズ、ウォンツの可視化 ● 解決策を議論する機会の提供(ex. ワークショップ) ● 議論の刺激・起爆剤の投入 			
15		変革促進	<p>【事業変革】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アイデアの提示 ● 新規活動や対応の提示 ● 多様な視点の提供 ● 客観的な視点の提供 ● 変革の事例提示 ● 目標の再設定 ● チャレンジを促す刺激の提供 ● イノベーション創出の場の設定(ワークショップ等) ● 成果を出す必要性の強調 ● 適切な「問い」の提示(ex. 5W1H) <p>【ステークホルダー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新たなステークホルダーの巻き込み ● ステークホルダー間のネットワーク構築 ● ステークホルダーの多様性(分野/性別/年齢等)確保 ● やる気を起こさせる仕掛けの設定 ● キャパシティビルディングの場の設定(研修会など) <p>【変革を起こし続ける持続可能なシステム構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業終了後も地域がリーダーシップを発揮できる仕掛けの設定 ● リーダー(もしくはリーダーシップを発揮するプラットフォーム)の育成 ● プロジェクトのオーナーシップの醸成 			
16		プロセス支援	<p>【助成金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 仕様書の解釈支援 ● 月次報告の要請 ● 関連情報の提供 ● 全体スケジュール管理 ● 文書化のサポート(ex. 当事者が気づかない成果や課題の指摘) ● 計画と進捗状況の把握 ● 計画変更や修正のアドバイス <p>【事業プロセス進行】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ステークホルダーを集めたインフォーマルな場の設定 ● 会合・対話、進め方の情報提供、助言 ● 取組参加者間での情報共有の促進 ● 合意形成の支援 ● 事業の変化への対応 ● マネジメント手法の活用(SWOTs 分析等) ● 適切な「問い」の提示(ex. 5W1H の活用) 			